

第605号



喬木村公民館：長野県下伊那郡喬木村6664



発行日 2019年8月16日
発行責任者 喬木村公民館 長 徹
市 瀬 公民館 編集部長 志
編集責任者 公 田 久
印刷 龍共印刷株式会社

学遊館でのおとまり体験

七月二十日(土)二十一日(日)に子ども学遊館にて、昨年に引き続き一泊二日のおとまり体験が、第一小、第二小の三年生、六年生の四十二名が参加して行われました。

この事業は、子ども達が、親元を離れ、異年齢での集団生活を通して、自分のことは自分でする自立心や他人を思いやる心、家族への感謝の心を育て、コミュニケーション能力を高めることを目的に、喬木村社会教育委員会が企画しています。

今年も飯田OID長姫高校の西村武久先生と生徒さんによる「ペットボトルロケット工作教室」、田上川の村澤さんによる「夏の星空観察」、公民館クラブのはあとぼっほの皆さんによる「読み聞かせ」を行いました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

今回も飯田OID長姫高校の西村武久先生と生徒さんによる「ペットボトルロケット工作教室」、田上川の村澤さんによる「夏の星空観察」、公民館クラブのはあとぼっほの皆さんによる「読み聞かせ」を行いました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

この事業は、子ども達が、親元を離れ、異年齢での集団生活を通して、自分のことは自分でする自立心や他人を思いやる心、家族への感謝の心を育て、コミュニケーション能力を高めることを目的に、喬木村社会教育委員会が企画しています。

今年も飯田OID長姫高校の西村武久先生と生徒さんによる「ペットボトルロケット工作教室」、田上川の村澤さんによる「夏の星空観察」、公民館クラブのはあとぼっほの皆さんによる「読み聞かせ」を行いました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

この事業に参加している子どもが、積極的に班をまとめ上げ、要領よく各行事を進めてくれました。その様子がとても頼もしく、心配していた日程も順調に進みました。

椋鳩十ものがたり 59

『椋鳩十全集』掲載作品

椋鳩十顕彰会 久保田 毅

椋鳩十全集十一 「自然の中で」 昭和四十五年三月

その2 「クリの実」 「天神さまの赤鳥居のわきに、小さな林があって、そのふちに大きなクリの木がありました。それは、村にはめずらしい丹波グリでした。」

学校の帰りなどにその下を通ると、大きなクリの実

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」

「だから、一つひろうにも用心しなければならぬのです。」

「そのクリの木は、虎三さんのものでした。…たいへんだいじにしている、クリをひろっても…おっかけてきてステッキでしりっぺたをなぐりつけるのです…」



高校生とペットボトルロケット作り

感想文より

ペットボトルロケット
○お姉さんと いっしょにつくりました。お話ししながら作れてとても楽しかったです。

○二回やって、いっしょに協力して作った、かたづけたりすることができた。前は、ロケットのせんたんの部分がうまくけずれなかったけど、意識してやると前より少しくなりました。良かった。

○先生の話を聞きながら作って自分なりのロケットを作れた。

○最後は八十六円あまってちょうど良い買い物が出てきたと思う。子ども達(大人一人)で行ったことはおとまり体験が、お姉さん、お姉さんになつて、各クラスをまとめています。

リーダーを決めるときにも、高学年の子もが複数の子も手が挙げて、じゃんけんで決めるなど、積極的な姿が見られ、異年齢の子どもと一緒に行動する姿はとて頼もしく見えました。

また、今回は高校生との交流がとて多く見られました。このおとまり体験は、子ども達自身も卒業した子ども達も何年か先に、お姉さん、お姉さんになつて、各クラスをまとめています。

「と、その時、どうしたのか、とつぜん、小便がしたくなりました。…わたしは、前をまきり、シャア

「と、その時、どうしたのか、とつぜん、小便がしたくなりました。…わたしは、前をまきり、シャア

「と、その時、どうしたのか、とつぜん、小便がしたくなりました。…わたしは、前をまきり、シャア

各地の夏祭り

今年も村内各地で夏祭りが開催されています。各地区趣向を凝らし地域の特徴が表現された祭りが行われました。残念ながら阿島夏祭りは天候が悪く、中止となってしまいました。どの会場も地域の方、大変多くの子供たちで賑わっていました。地区役員の皆様は開催にあたってご苦労もあることとは思いますが、これからも地域が一致団結して祭りを盛り上げていきたいと思います。

加々須の夏祭り

七月十三日土曜日午後五時より、加々須区民会館で行われました。当日は雨降りの生憎の天気でしたが、次第に天気も



盆踊りの様子

次第に天気も良くなり、消防団喇叭班のファンファーレにより開会しました。会場には大人から子どもまで大勢の方が集まりました。ステージでは四月から練習してきたオカリナサークル「ポポロ」の演奏や、さまざまなショーなど、会場を盛り上げました。またテントでは焼きそばや菓子などのおいしい香りが満ちていて、お客を呼び込みました。その後夜七時三十分から花火大会が始まりました。今年も打ち上げ花火も加わり、加々須川に迫力ある音と、賑やかな声が響き渡りました。



加々須オカリナサークル「ポポロ」の演奏

富田の夏祭り

去る七月二十七日、今年も台風の心配がありましたが無事に第二十六回となる「富田夏祭り」が開催されました。地区教育フォーラムも合わせて行われるこの祭りでは、クラブや団体の他に各常会毎の演目があり、会場となった喬木第二小学校の体育館には、多くの人々がそれぞれ楽しんで参加していました。今年も第二小学校銀嶺太鼓や大正琴クラブによる演目に加え、小学校のダンスクラブの発表や、区会ユニットによる懐メロ演奏、遙太鼓など盛り沢山、大にぎわいの夏祭りとなりました。



各常会の出し物



会場の様子

喬木俳句会 文月句会詠草

秘境駅音無き風の夏あざみ
紅色をきりりと締めて文字摺草

西元くにこ

切株に躓きて追ふ螢の夜
紫陽花の露に秘めたる彩のあり

市橋 ヨリ

老若の球技楽しむ夏の朝
梅雨明けの竿に数珠なす滴かな

田中 君子

山間の打ち上げ花火餅して
オカリナの一音となる夏祭り

村山たか子



夏川の子等の声澄む夕まぐれ
片言の一日一日や初夏の風

秦 恭子

父の汗沁みて遺れりヘルメット
青田風あしたは少し良い予感

松葉 孝子

暮れてゆく町の灯にじむ夏座敷
雨上がり廃屋彩る凌霄花

原 美恵

覆ふほど花びら散らす針槐
一匹が闇の詩となる螢川

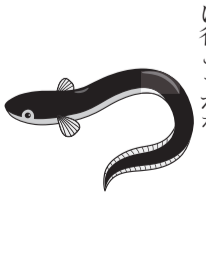
吉川てる子

令和元年度 令和元年8月8日 終了時点

喬木村夜間ソフトボール連盟 第45回大会リーグ戦 星取表

順位	チーム名	伊久間A	富田B	上平龍王	北明神	南D	町天狗海	富田L	伊久間K	寺の前	帰牛原S	勇龍	伊久間G	帰牛原D	北久ら馬	南志ら鳩	両平	勝数	負数	分点	勝点
1	伊久間A	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	12	0	0	12
2	富田B	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	10	1	1	10.5
3	上平龍王	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	9	2	0	9
4	北明神	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	8	3	1	8.5
5	南D	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	3	1	7.5
6	町天狗海	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	7	6	0	7
7	富田L	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	○	5	4	1	5.5
7	伊久間K	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	○	5	6	1	5.5
9	寺の前	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	○	5	6	0	5
10	帰牛原S	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	○	4	7	0	4
10	勇龍	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	○	4	7	0	4
10	伊久間G	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	3	6	2	4
13	帰牛原D	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	3	8	0	3
14	北久ら馬	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	2	10	1	2.5
15	南志ら鳩	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	1	8	2	2
15	両平	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	2	10	0	2

※勝ち点 1勝=1 引き分け=0.5 で加算 ○勝ち、●負け、△引き分け、□不戦勝、■不戦敗



長かった梅雨も明け、突然の猛暑がやってきた。体がついていかず、体調不良を訴える人も多い。桃取りの休憩も昔は一回お茶の時間であったが、今はペットボトルを持ち歩いて作業を行う。なんとか今年も無事終わり、父とほっとしている。さあ疲れを癒やしに、父の大好きなうなぎでも食べに行こうかな。

編集後記

令和元年度第2回公民館平和学習会 飯田市出身 沖縄戦若手研究者 吉川由紀さん講演会

「沖縄戦と私-なぜ、何を伝えるか」

太平洋戦争末期の沖縄戦では20万人を超す命が奪われました。沖縄は米軍の本土上陸を防ぐための捨て石とされ、今なお米軍基地問題に揺れ続けています。吉川さんのお話をお聞きして、自分のこととして沖縄のことを考えてみませんか。お問い合わせ先、ぜひご参加ください。

◇日時：令和元年 8月28日(水)
開場 19時00分
開会 19時30分
◇会場：喬木村福祉センター2階多目的ホール
お問い合わせ先 喬木村公民館 0265-33-2002